第371号
受
30.6.14
付
小郡三井医師会

福県医発第771号（地）
平成30年6月12日

各　医　師　会　長　殿

福　岡　県　医　師　会
会　長　松　田　峻一良
（公　印　省　略）

「プライマリ・ケア医のための内科治療薬使い分けマニュアル」
及び「異常値の読み方が身に付く本」について（ご案内）

今般、株式会社じほうより、別添のとおり「プライマリ・ケア医のための内科治療薬使い分けマニュアル」及び「異常値の読み方が身に付く本」の書籍に関し会員特価で購入いただける旨、案内が参りましたので、貴会会員に周知いただき、別紙申込書により、**平成30年7月31日（火）までに**貴会にて取り纏めの上、直接、株式会社じほう（ＦＡＸ：0120－189－015）にお申込み下さいますようお願い申し上げます。

なお、

1）**会員価格での販売は、平成30年7月31日（火）までのお申し込みとなります。**
2）送料については、貴会への一括送付の場合のみ無料となります。
3）会員へ個別発送の場合は、送付先リスト（氏名、住所、電話番号、各書籍の部数）をＦＡＸ（0120－189－015）又はメール（kawabata@jiho.co.jp）にて送付いただきますようお願い致します。その場合の送料は、1ヶ所につき500円（税込）となります。
4）請求につきましては、いずれの場合も、貴会にてお取り纏めいただきますようお願い致します。

---

小郡三井医師会より　　医療保険担当理事　山下拓郎
副会長　山下拓郎

上記書籍購入ご希望の方は、別紙にて7月23日までに当医師会事務局へお申し込みください。

小郡三井医師会宛（締切7月23日（月））
FAX73－1559

# 「プライマリ・ケア医のための内科治療薬使い分けマニュアル」
# 及び「異常値の読み方が身に付く本」　申込書

1．「プライマリ・ケア医のための内科治療薬使い分けマニュアル」

申込部数＿＿＿＿＿＿＿＿冊

2．「異常値の読み方が身に付く本」

申込部数＿＿＿＿＿＿＿＿冊

医療機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

平成 30 年 6 月

福岡県医師会　御中

株式会社じほう
大阪販売企画グループ　担当：川畑寿弘
〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町 2-1-1
TEL 06-6231-7061FAX0120-189-015
E-mail: kawabata@jiho.co.jp

**【最新版！】**

# 「ﾌﾟﾗｲﾏﾘ･ｹｱ医のための 内科治療薬使い分けマニュアル」
# 「異常値の読み方が身に付く本」
# 特別価格のご案内

謹啓　貴会におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。日頃は弊社刊行物に格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では標記の臨床業務に役立つ新刊書籍を発刊いたます。

つきましては、下記のように特別価格を設定いたしますので、貴会でのご斡旋をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. **斡旋価格について**

| 書　籍　名 | 発 刊 日 | 判　型 | 定　価 | 特別価格 |
|---|---|---|---|---|
| ﾌﾟﾗｲﾏﾘ･ｹｱ医のための<br>内科治療薬使い分けマニュアル | 2018 年<br>6 月刊 | A5 判<br>500 頁 | 5,400 円 | 4,860 円 |
| 異常値の読み方が身に付く本 | 2018 年<br>2 月刊 | A5 判<br>280 頁 | 3,672 円 | 3,305 円 |

(価格は税込)

2. 請求について：各支部へ一括請求させていただきます。
3. 発送について：各支部様へ一括納品の場合の送料は無料となります。
   また、会員様へ個別発送を希望される場合はリストをお送りいただければ、弊社から発送いたします。
   その場合の送料は、１箇所１回の発送につき 500 円（税込）かかります。
4. お申込み先：各支部から（株）じほう大阪販売企画グループ　川畑宛（FAX 0120-189-015）へ直接ご注文ください。
   その他ご不明な点等がございましたら、（株）じほう大阪販売企画グループ川畑までご連絡ください。

5. 各斡旋書籍の内容について

① 「ﾌﾟﾗｲﾏﾘ･ｹｱ医のための 内科治療薬使い分けマニュアル」

本書は、臨床経験豊かなエキスパートが、日常診療でよく診る疾患に関するスタンダードな治療方法・汎用薬の特徴などを箇条書きでシンプルにまとめ、「治療薬をどう選び、どう使うか」を短時間で検索できる書籍です。総論（第１章～第３章）では、外来診療の心得から最適な薬物処方の考え方、診療力アップの知識とワザなど、

すべての医師が押さえておきたいポイントをまとめました。また、各論（第４章、第５章）では一般的な内科外来で診ることの多い全身の症候・主要疾患における薬物治療戦略や各薬物の特徴、類似薬の使い分けをまとめています。

幅広い領域で、かつコモンディジーズ（common disease）を網羅し、あらゆるシチュエーションで役立つので、ジェネラリストをめざす医師、研修医や在宅医、病院勤務の総合診療医など、プライマリ・ケアに携わる全ての医師必携の一冊です。

② 「異常値の読み方が身に付く本」

本書は、「ALT が高いから肝臓が悪そう」「BUN が高いから腎障害」…そんな通り一遍の見かたをしていませんか？　現場で必要なのは、複数の検査値を関連づけてとらえ、異常値のメカニズムから疾患を推測し、鑑別のためさらに必要な検査を考える、といった総合的な“検査力”です。

本書はそうした検査値の読み方、異常値・パニック値の判断のコツを、臨床検査の専門医がわかりやすく解説。検査項目を列挙して説明する従来型の本とは違った、臨床直結型の読み方が身につきます。

以　上

# 治療薬をどう選び、どう使うか

第一選択薬は?
類似薬との使い分けは?
患者の病態にあわせた調整は?
**薬を使いこなすヒントがあります!**

プライマリ・ケア医のための

# 内科治療薬 使い分けマニュアル

臨床経験豊かなエキスパートが、
日常診療でよく診る
疾患に対して、
知っておきたい
知識、治療、汎用薬を
シンプルにまとめました!


編　集　藤村昭夫
編集協力　上野桂一
佐々木正人
匹田さやか



定価(本体5,000円＋税)
A5判／500頁／2018年5月刊(予定)
ISBN:978-4-8407-5068-4


患者の高齢化などを背景に、診療所やクリニックなどにおけるかかりつけ医の役割は、ますます大きな注目を集めています。かかりつけ医、つまりプライマリ・ケアに携わる医師は、外来でさまざまな疾患を限られた時間で診療しなければならず、数ある治療薬の選択や治療後のフォローは決して容易なものではありません。

本書は、臨床経験豊かなエキスパートが、日常診療でよく診る疾患に関するスタンダードな治療方法・汎用薬の特徴などを箇条書きでシンプルにまとめ、「治療薬をどう選び、どう使うか」を短時間で検索できる書籍です。

総論では、外来診療の心得から最適な薬物処方の考え方、診療力アップの知識とワザなど、すべての医師が押さえておきたいポイントをまとめました。また、各論では一般的な内科外来で診ることの多い全身の症候・主要疾患における薬物治療戦略や各薬物の特徴、類似薬の使い分けをまとめています。

幅広い領域で、かつコモンディジーズ(common disease)を網羅し、あらゆるシチュエーションで役立つので、ジェネラリストをめざす医師、研修医や在宅医、病院勤務の総合診療医など、プライマリ・ケアに携わるすべての医師必携の一冊です。

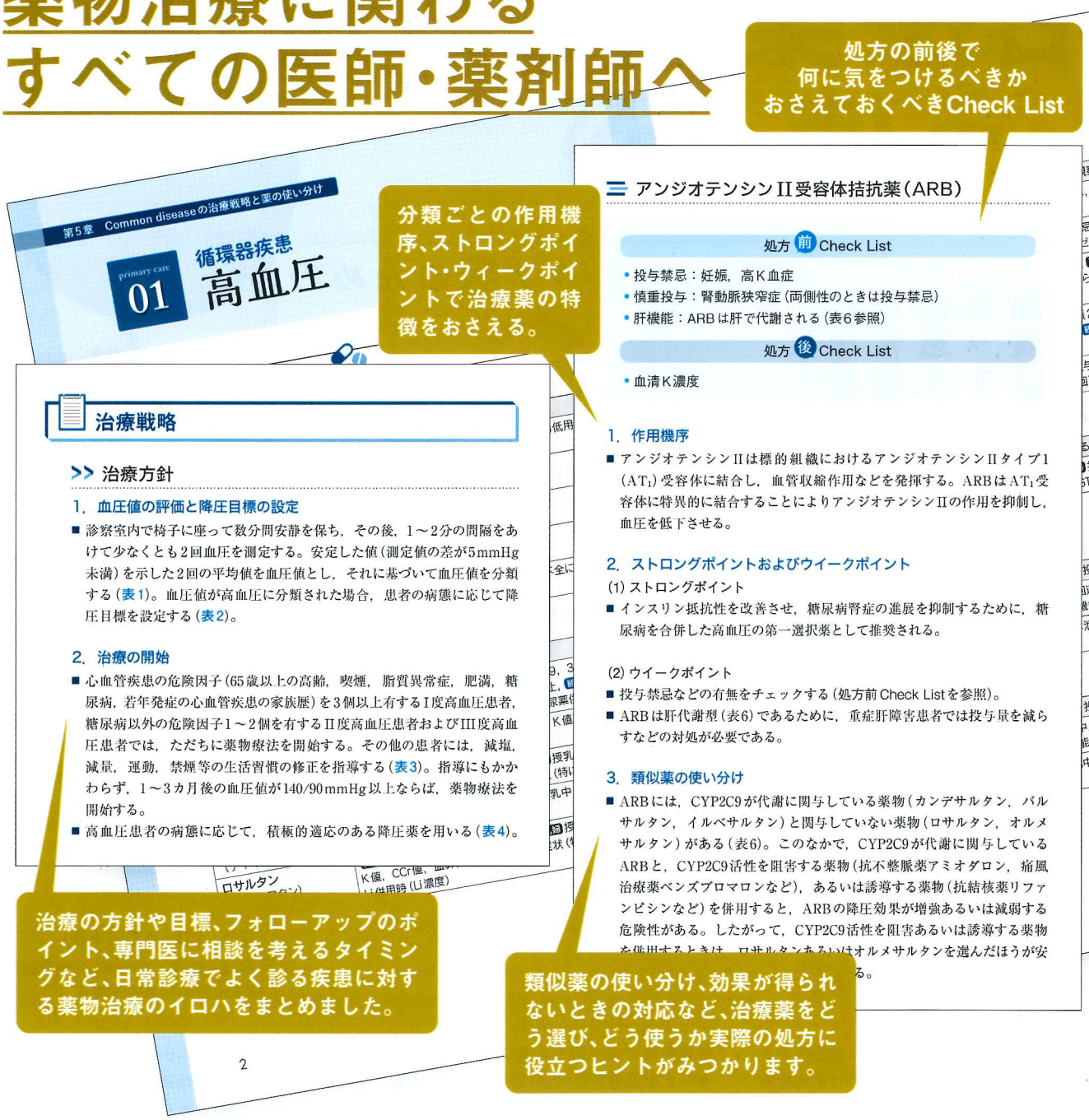
〈取扱店〉


〈発売元〉株式会社じほう　http://www.jiho.co.jp/

〒101-8421
東京都千代田区神田猿楽町1-5-15 猿楽町SSビル
TEL 03-3233-6333　FAX 0120-657-769

〒541-0044
大阪市中央区伏見町2-1-1 三井住友銀行高麗橋ビル
TEL 06-6231-7061　FAX 0120-189-015

# 薬物治療に関わるすべての医師・薬剤師へ




処方の前後で何に気をつけるべきかおさえておくべきCheck List

分類ごとの作用機序、ストロングポイント・ウィークポイントで治療薬の特徴をおさえる。

治療の方針や目標、フォローアップのポイント、専門医に相談を考えるタイミングなど、日常診療でよく診る疾患に対する薬物治療のイロハをまとめました。

類似薬の使い分け、効果が得られないときの対応など、治療薬をどう選び、どう使うか実際の処方に役立つヒントがみつかります。

---

《申込書》

年　月　日

| ISBN | 書籍名 | 価格 | 冊数 |
|---|---|---|---|
| 978-4-8407-5068-4 | プライマリ・ケア医のための<br>内科治療薬使い分けマニュアル | 定価（本体5,000円＋税） | 冊 |

| 書店様番線印（書店申込） | 市町村名 | 電話番号 | ＜直接購入お送り先＞ | 弊社より直送の場合は送料を頂戴します。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | 〒<br>ご　住　所<br>フリガナ<br>貴施設（社）名<br>部署・ご担当　㊞<br>電　話　番　号　（　　）　－ | 書店経由の場合は直接この部分を書店にお渡し下さい。 |

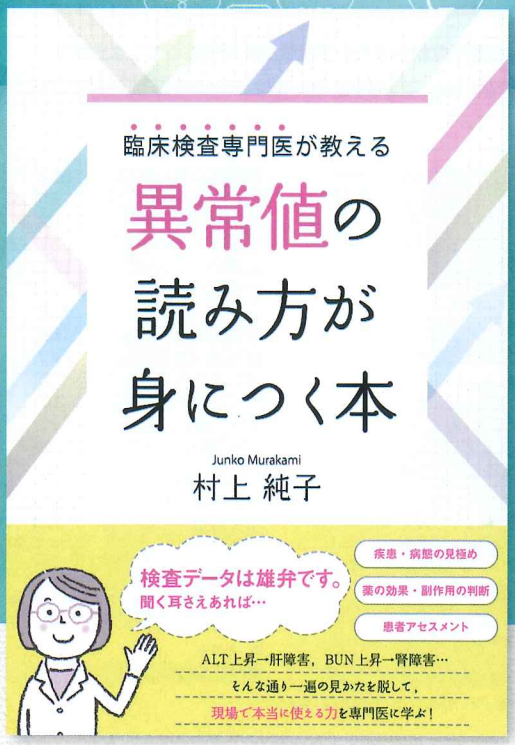
株式会社じほう　TEL 03-3233-6333　FAX 0120-657-769
TEL 06-6231-7061　FAX 0120-189-015

【50684 pf】

# 検査データが読めるようになりたい!

検査項目を列挙して説明する従来型の本とは一線を画する

## 臨床直結型の読み方が身につく書籍




## なぜ?「The検査力in現場」

- 検査値から"読み解く"患者の"病態"
- 臨床検査専門医だから教えられる検査値の読み方!
- 異常値を示すメカニズムと複数の検査値から考える病態のとらえ方を丁寧に解説
- 異常値の読み方のコツが、薬効・副作用の判断，病態の鑑別，患者アセスメントの質を上げる

臨床検査専門医が教える

# 異常値の読み方が身につく本

著者 村上 純子 定価(本体3,400円+税)／A5判／280頁／2018年2月刊／ISBN:978-4-8407-5022-6

「ALTが高いから肝臓が悪そうだ」「BUNが高いから腎障害ね」……そんな風に検査値と病態を1対1で読んでいませんか?1つの検査値だけが異常値を示す患者もいる一方で、複数の検査項目で異常値を示す患者も多く、検査値と病態を1対1で解釈しようとすると病態を把握しきれないこともしばしばです。患者の身体に何が起きているのかを理解するためには、複数の検査値を関連づけ、異常値のメカニズムから病態を推測・鑑別するために必要な検査データをチェックする、といった総合的な"検査値の読解力(臨床推論能力)"が必要です。本書はそうした検査値の読み方，異常値の判断のコツを，臨床検査専門医がわかりやすく解説。検査項目を列挙して解説する従来型の本とは違った，現場で使える読み方が身につきます!

〈取扱店〉

〈発売元〉 株式会社じほう http://www.jiho.co.jp/

〒101-8421
東京都千代田区神田猿楽町1-5-15 猿楽町SSビル
TEL 03-3233-6333 FAX 0120-657-769

〒541-0044
大阪市中央区伏見町2-1-1 三井住友銀行高麗橋ビル
TEL 06-6231-7061 FAX 0120-189-015

この検査所見から
「大腸がんからの持続的な
出血が原因で鉄欠乏性貧血を呈した症例」
が読みとれますか？

■この検査所見からどういう病態が読み取れるでしょうか？

71歳男性　主訴：全身倦怠感，顔色不良

1. 尿検査

| | |
|---|---|
| 色調・外観 | 黄褐色・軽度混濁 |
| pH | 6.5 |
| 比重 | 1.020 |
| 蛋白 | (−) |
| 糖 | (−) |
| 潜血 | (−) |
| ウロビリノゲン | (±) |
| ビリルビン | (3+) |

2. 血球計数検査

| | |
|---|---|
| 白血球数（/μL） | 10,800 |
| 赤血球数（×10⁴/μL） | 388 |
| Hb（g/dL） | 8.5 |
| Ht（%） | 30.3 |
| MCV（fL） | 78.1 |
| MCH（pg） | 22.0 |
| MCHC（g/dL*） | 28.1 |
| 血小板数（×10⁴/μL） | 35.1 |
| 末梢血液像 | |
| 好中球（%） | 79.0 |
| 好酸球（%） | 2.5 |
| 好塩基球（%） | 0.5 |
| 単球（%） | 5.5 |
| リンパ球（%） | 12.5 |

3. 血液生化学検査

| | |
|---|---|
| 総蛋白（g/dL） | 5.8 |
| アルブミン（g/dL） | 3.0 |
| AST（U/L） | 97 |
| ALT（U/L） | 81 |
| LD（U/L） | 2,625 |
| ALP（U/L） | 1,283 |
| γ-GT（U/L） | 1,361 |
| T-Bil（mg/dL） | 6.8 |
| D-Bil（mg/dL） | 4.7 |
| 尿素窒素（mg/dL） | 13.7 |
| CRE（mg/dL） | 0.81 |
| 尿酸（mg/dL） | 7.2 |
| 血糖（mg/dL） | 129 |

4. 免疫血清検査

| | |
|---|---|
| CRP（mg/dL） | 0.24 |
| CEA（ng/mL） | 45.4（カットオフ値 <5.0） |
| CA19-9（U/mL） | 61.8（カットオフ値 <37） |

5. その他

| | |
|---|---|
| 便中ヒトヘモグロビン | (+) |

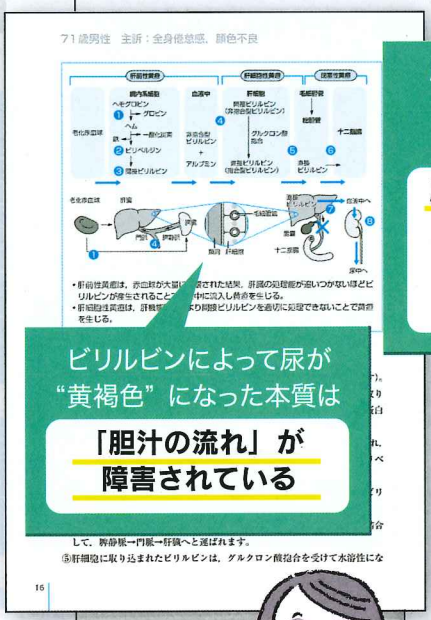
＊：以前は「%」を用いたが，現在は「g/dL」

尿検査・血球計数検査など
各検査ごとに読み方・考え方を解説。
**尿を“黄褐色”にする犯人は「ビリルビン」**

1. 尿検査はどう読む？

通常，尿の色は淡黄色（麦
色・清”と記載されます。も
の色は濃くなり，“黄褐色”に
中に含まれ，色調に関係
ロビリノゲン，インド
ビリルビンが腸内細菌
を示します。ウロビリノ
ンになります。

この症例では“黄褐色・軽度混濁”と記載されています。尿が濃いのでしょうか？　しかし，比重は1.020と基準範囲にあり，特別濃縮されている様子はありません。そこでさらに他の項目にも目を向けてみると，ビリルビンが（3+）となっています。正常では尿中にほとんどみられないはずのビリルビンが，尿を“黄褐色”にしている犯人のようです。




尿検査からわかったこと
尿中ビリルビン（3+）
である。これは、
**胆汁の流れを障害する
メカニズムが
存在していることを
意味している。**

ビリルビンによって尿が
“黄褐色”になった本質は
**「胆汁の流れ」が
障害されている**

尿検査からわかったこと
・尿中ビリルビン（3+）である。これは，胆汁の流れを障害するメカニズムが存在していることを意味している。

2. 血球計数検査はどう読む？

血球計数検査のなかで最も問題なのは，Hb 85g/dLという貧血です。貧血は，血液中のHb量が正常以下に減少した状態と定義されています。男性のHbの基準範囲はおおむね14～18g/dLですので，Hb 85g/dLでは50～60%程度の濃さしかないということになります。Hbは赤血球中に含まれ，全身の組織に酸素を運ぶ役割を担っている物質です。この患者さんの主訴である全身倦怠感や顔色不良には，おそらく貧血が大きく関与しているはずです。

Hbが低下し貧血と判断される場合は，赤血球指数に注目します。赤血球指数には，MCV（平均赤血球容積），MCH（平均赤血球血色素量），MCHC（平均赤血球血色素濃度）があります。

臨床検査専門医だから教えられる
# 検査値の読み方のコツ！

**各検査を１つずつ読み解き
「患者の病態」を明らかにします。**

《申込書》

年　月　日

| ISBN | 書籍名 | 価格 | 冊数 |
|---|---|---|---|
| 978-4-8407-5022-6 | 臨床検査専門医が教える<br>異常値の読み方が身につく本 | 定価（本体 3,400 円＋税） | 冊 |

| 書店様番線印（書店申込） | 市町村名 | 電話番号 | ＜直接購入お送り先＞<br>〒<br>ご　住　所<br>フリガナ<br>貴施設（社）名<br>部署・ご担当　印<br>電　話　番　号 | 弊社より直送の場合は送料を頂戴します。<br>書店経由の場合は直接この部分を書店にお渡し下さい。 |
|---|---|---|---|---|

株式会社 じほう　TEL 03-3233-6333　FAX 0120-657-769
TEL 06-6231-7061　FAX 0120-189-015

【50226pf】